

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

 (26) JAグループ宮崎 農機具購入応援事業の取組み
JAグループ宮崎「営農サポートセンター」(宮崎県)

新規	継続
	○
	(2017年10月)

1 動機(経緯)	<p>JAグループ宮崎は、第23回JA宮崎県大会において、「農業者の所得増大」・「農業生産の拡大」に総力を挙げて取り組むことを決議し、現在、農家所得アップGO!GO!テン運動を中心にJAグループ一体となって取り組んでおります。</p> <p>そのようななか、JAバンク宮崎では、低利な融資により、農業者の生産意欲と経営安定をサポートし、JAバンクの役割と機能を最大限に発揮することとしておりますが、農機具等への投資自体が農業者の大きな負担となっています。</p> <p>このため、JAグループ宮崎では、営農サポートセンターを事業主体として、新たに農機具等を購入する方に対し、その購入代金の一部を助成し、農業者の収益基盤の強化と地域農業基盤の維持・発展に貢献する事業を開始しました。</p>
2 概要	<p>本事業は、本県の地域農業を支える中核的担い手である農業者等に対し、農業生産において大きな費用負担となっている農機具購入費用の一部を助成することにより、生産基盤を維持・強化し、農業者の所得増大を図ることを目的とした事業です。</p> <p>具体的には、農業者が近代化資金を利用して購入する農機具の20%もしくは1百万円を上限とした助成を行っております。(JAの非組合員は10%もしくは50万円を上限に助成します)</p> <p>事業費用：247百万円 事業実施期間：2017年10月1日～ 2019年3月31日</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
3 成果(効果)	<p>2018年12月末時点の実績：412件 229百万円 農業者の収益基盤の強化ならびに地域農業基盤の維持・発展につながりました。</p>
4 今後の予定	<p>本事業については2019年3月末で終了となりますが、今後も「農業者の所得増大」・「農業生産の拡大」に向けた取組みを実践していく予定です。</p>